小規模多機能型居宅介護「サービス評価」　総括表

法人名	医療法人 明輝会	代表者	川上　秀一
事業所名	サテライト 小規模多機能ホームすばる	管理者	椿　久美

法人・事業所の特徴	住み慣れた地域でなるべく暮らし続けることができるように医療・介護・福祉が一緒になり支えることができるように柔軟なサービス提供を行っている。 町内会への加入をしており、行事や会議への参加を行い、地域との繋がりを持つようにしている。 地域交流喫茶店を通じて事業所の利用者以外の方との交流も行っている。

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援ｾﾝﾀｰ	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1人	3人	1人	1人	人	人	7人	人	13人

項　目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A．事業所自己評価の確認			新しく入職した職員の意見が反映できていないいという事だったので、今後、自己評価の意味等ちゃんと伝えられたらいいと思う。	新しい職員も含めてミーティングを行う。
B．事業所のしつらえ・環境			地域交流喫茶店や地域交流スペースの宣伝をもっとしたらいいと思う。	地域交流喫茶店のチラシ配りで、必ず持って行くところを決めてみる。 その場所は職員で行う。
C．事業所と地域のかかわり			町内会にも加入していて、行事にも参加しているので、これからも続けたらいいと思う。	固定の職員だけでなく、交代でどの職員も参加できるようにする。
D．地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			事業所がどこまで関わっているのか分かりにくい。 すばるの周りの地域は関わりやすいが、その他の地域の方になると誰かに会うという機会が少なく、わざわざ出向いて挨拶をするという事も大変だと思う。	利用者が住んでいる地域の民生委員さんに挨拶に行ってみる（今まであまり関わりのない 民生委員さん）

E．運営推進会議を活かした取組み			地域交流喫茶店を利用して気軽に会議をしたら、もっと参加しやすいのでは。	地域交流喫茶店の日に会議を行ってみる。
F．事業所の防災・災害対策			実際の災害が起きた時にどういった手伝いをしたらいいのか分からない。	地域の方を巻き込んで、防災訓練を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 25 日（18：00～20：00 ）
1．初期支援（はじめのかかわり）	ﾒﾝﾊﾞｰ	久木田・東・四元・麻生・前田・後藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	0	4	2	1	7
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	5	1	0	7
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	0	5	2	0	7
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	0	4	3	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

事前の情報については、サマリーを活用し共有するようにしている。
勉強会の場を利用して、なるべく情報の共有ができるようにしている。
サービスの利用開始時は、家族の負担を受け入れながら、本人の不安のないように話を聞いたり、こまめな言葉かけをするようにしている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

現在、ミーティングをする流れが出来ておらず、利用開始前・利用開始後のその都度のミーティングができていない。
その為、気づいたことがあっても話し合いをするまでに時間がかかってしまっており、必要時に随時話し合いができていない。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

利用開始前のサマリーでの情報共有は、継続する。
サマリーを確認したうえで、更に確認したい事項を書き込めるように用紙を準備し、サマリーと一緒に閉じておく。
利用開始前と開始後（1 週間を目途）にミーティングをおこなう。（利用してみて分かった点・情報と異なる点の確認など）当面 13：00～13：30 の間にミーティング開催。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 25 日（18：00～20：00 ）
2．「～したい」の実現（自己実現の尊重）	ﾒﾝﾊﾞｰ	久木田・東・四元・麻生・前田・後藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	0	3	4	7
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	2	2	3	7
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	3	1	3	7
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか？	0	2	2	3	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

「～したい」の聞き取りはできている。
実現可能なものについては、家族の協力をもらったりしながら行っている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

金銭面・体調面・家族の協力が得にくいなどの理由から細かく一人ひとりのしたい事については実現できていない。
職員個人個人で聞き取った情報を、記録に記入できていない事もあるため、、他の職員みんなで共有できていない。
認知症などで自分のしたい事が言葉にできない方等の「～したい」についての支援は後回しになっている。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

担当者が、本人のしたい事を普段から聞くようにする。担当者以外で得た情報も含めて、ノートを作り、記録とは別に簡単に付箋に書いて、貼り付けていく。
月 1 回勉強会で、ノートの振り返りを行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 25 日（18：00～20：00 ）
3．日常生活の支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	久木田・東・四元・麻生・前田・後藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか？	0	1	2	4	7
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	2	5	0	0	7
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	0	2	4	1	7
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	1	5	1	0	7
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	2	4	0	1	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本人の状況に応じた基礎的な部分については、介護支援できている。
本人の言葉や体調の変化については、記録し他の職員が記入した記録も確認している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

以前の暮らし方については、家族や本人からの情報があまり取れておらず、10 個以上の把握は出来ていない。
ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化する事を出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

項目④を利用し、以前の暮らし方の把握を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 25 日（18：00～20：00 ）
4．地域での暮らしの支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	久木田・東・四元・麻生・前田・後藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	0	2	3	2	7
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	0	3	3	1	7
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	1	4	2	7
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	3	2	2	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

全員ではないが、元々地域との繋がりがあり、利用開始時や開始後に把握できている方については、あいさつをしたりし、なるべく繋がりを作るようにしている。
地域の運動会にお連れしたり、なじみの美容室を継続して利用していただくなどの工夫をしている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

毎日事業所に通ってきている方については、地域との関係が切れてしまっている。
関係性が分かっていても、家族の了承が得られない方などもいるため、それ以上関係を続ける事が難しい方もいらっしゃる。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

地域との繋がりがある人・そのつながりが分かっている人の把握をもう一度職員全員で行う。
今までの暮らしを家族に書いていただき、分かった都度書き足していく（ライフサポートプランの活用）
情報の書き足しは、情報を得た人が行う。
地域のつながりがある方に挨拶をしていいかどうか、事前に家族に了承をもらう。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 25 日（18：00～20：00 ）
5．多機能性ある柔軟な支援	ﾒﾝﾊﾞｰ	久木田・東・四元・麻生・前田・後藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	3	2	2	7
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	0	6	1	0	7
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	1	5	1	0	7
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	4	2	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

柔軟な支援については、その都度本当に必要なのかどうかを検討しながら行っている。
本人の変化については、報告したり、記録に記入する事が出来ている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

本人の変化については、悪い方の変化については気付きやすいが、いい方の変化は報告がない場合がある。
記録・日誌・連絡帳での共有をするようにしているが、どうしても伝達漏れがあるため、確実な共有はできていない。
地域の資源についての理解がまだまだ乏しい。分かっていても、支援という所まではつながっていない。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

現在行っている柔軟な支援については継続する。
「気付き」についての勉強会を行う。何に気付くことが大事なのかの理解をする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 25 日（18：00～20：00 ）
6．連携・協働	ﾒﾝﾊﾞｰ	久木田・東・四元・麻生・前田・後藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	0	1	2	4	7
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	2	4	7
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	5	0	2	7
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	6	1	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

町内会への活動やイベントには参加するようにしている。
登録者以外の方については、地域交流喫茶店 515 を利用していただいたり、地域行事（餅つき・夏祭り）を開催し、事業所を知っていただけるようにしている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

人員不足やその日の業務をこなすことが優先され、各サービス機関との日程の都合がつかず、会議がなかなか出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

運営推進会議へ特定の職員が参加するのではなく、職員が交代で参加できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 25 日（18：00～20：00 ）
7．運営	ﾒﾝﾊﾞｰ	久木田・東・四元・麻生・前田・後藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	0	2	3	2	7
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	4	1	2	7
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	3	2	2	7
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか？	0	3	3	1	7

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

意見や苦情については、その都度改善するようにしている。
地域の行事に参加したり、地域交流喫茶店に参加して下さる方との繋がりを持つことで、関係性はできてきている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

地域との繋がりを作っている段階の為、一緒に何か取り組みを行うという事は出来ていない。
事業所のあり方について、職員一人一人が意見を言えていない。

次回までの具体的な改善計画	（200字以内）

小規模の役割の理解を職員と行う。
地域での行事への参加を担当制にする。
地域交流喫茶店への参加を同じ職員だけでなく、交代制で参加できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 25 日（18：00～20：00 ）
8．質を向上するための取組み	ﾒﾝﾊﾞｰ	久木田・東・四元・麻生・前田・後藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	3	3	1	0	7
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	1	1	7
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	1	5	7
④	リスクマネジメントに取組んでいますか	0	3	3	1	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

職場内・職場外共に研修に参加する機会は多く作られている。
自分の興味のある物には、参加しやすい環境である。
リスクマネージメントについては、リスク委員会を中心に毎年定期的に勉強会を開催している。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

職場外の研修については、参加する職員に偏りが見られる。
地域連絡会については、どういったことをしているのか理解ができていない。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

職場外の研修については、計画的にどの職員も参加できるようにする。
研修案内の早めの掲示を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 3 月 25 日（18：00～20：00 ）
9．人権・プライバシー	ﾒﾝﾊﾞｰ	久木田・東・四元・麻生・前田・後藤

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
⓪	前回の課題について取り組めましたか？	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	2	5	0	0	7
②	虐待は行われていない	3	4	0	0	7
③	プライバシーが守られている	2	5	0	0	7
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	1	2	4	7
⑤	適正な個人情報の管理ができている	1	6	0	0	7

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

身体拘束・虐待については、行っていない。
リスク委員会による勉強会を毎年定期的に行っているため、職員への周知・理解が行われている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

身体拘束・虐待は、受け取るのは相手である為、言葉遣い等接遇の面で、適切でない部分はあると思われる。
成年後見制度についての理解が出来ていないため、活用までつながっていない方もいる。
個人情報の管理についてもどこまでするのかの基準が曖昧である為、不十分と思われる。

次回までの具体的な改善計画	（200 字以内）

身体拘束・虐待についての勉強会は、委員会での開催を継続する。
成年後見制度についての勉強会の開催。
個人情報の取扱いについての確認・事業所でのルールを作る。